

令和4年（2022年）度 地域連携活動報告書

連携先名称：北海道網走市

協定締結日：平成19年（2007年）4月1日

活動状況：継続中

連携先窓口：地域課題戦略推進協議会・事務局長 今野哲男様

活動資金：自治体予算

担当教員（所属）：菅原優（自然資源経営学科）

活動体制（単位）：学部

関連教員（所属）：平山博樹（北方圏農学科）、相馬幸作（北方圏農学科）、
市川卓（海洋水産学科）、笹木潤（自然資源経営学科）
南和広（生物産業学部・教養分野）、

活動目的：

地域が抱える多様な課題に対し、戦略的に解決を図るため、関係団体などとの連携により課題解決に向けた取り組みを推進し、もって網走市の地域活性化に寄与することを目的とする。

活動内容・成果：

2022年度は、第1に網走市の受託業務として、網走産食材を生かした首都圏でのさらなる関係人口の創出・拡大に向けて、首都圏のシェフと連携して新商品開発に取り組み、網走市で試食会を開催した（別紙1を参照）。第2に市内の水産加工会社と連携してホタテ貝柱加工品安定輸出のための新加工技術開発研究を行った（別紙2を参照）。その他にもオホーツクイノベーションベースを使用した外部からの相談やセミナーなどを行うことができた。

課題・改善点：

2020年度から網走市関係人口創出拡大事業に取り組んできたが、22年度は諸トラブルもあったことから、事業開始が遅れ、都内のシェフとの連絡も不十分なまま、網走産素材を活用した商品開発（レシピ開発）を行わざるをえなかった。2023年度に向けて、都内シェフとの関係を取り戻しながら継続的に首都圏での関係人口の創出や拡大に関する、円滑な事業推進を行う。